

守口市立樟風中学校 携帯電話使用ルール

～アンケートから見る効果的なルール作り～

平成28年1月23日(土)

守口市立樟風中学校

生徒指導主事 土井川 拓

SNSとは？

→ **S**ocial **N**etworking **S**ervice の略

人と人とのつながりを促進・サポートする、
コミュニティ型のWebサイト。

友人・知人間のみならず、趣味や出身校、友人の友人
等、新たな人間関係を構築する場ともなっている。

LINE



mixi



facebook



twitter



トラブルの多発

LINE上での

- ① 個人トーク
- ② グループトーク
- ③ タイムライン

→ それぞれでの**誹謗中傷**の書き込みや
写真の無断掲載等

これまでの取り組み

保護者のみなさまへ	平成27年4月8日
	守口市立樟鳳中学校 学校長 吉本 卓

携帯電話についてのお願い

陽春の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。
さて近年、子どもたちが、携帯電話のメールやインターネットを利用する機会は、急激に増加し、子どもたちの生活スタイルや人間関係づくりの面でも多大な影響を与えています。

ご存じのように、文部科学省が全国の小中学校に対して「携帯電話の校内持ち込み原則禁止」を指示しています。大阪府も同じ姿勢で児童生徒の携帯電話への過度の依存からの脱却を図っています。また、携帯電話の使用に関する適切な指導の徹底も指示しています。

本校でも生徒には携帯電話の持ち込みや使用に関しての指導をさせていただく予定にしております。

下記の通りの指導をさせていただきますので、保護者の皆様方には、ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

記

1. 生徒の携帯電話の「学校への持ち込み」を認めておりませんので、ご理解ください。
2. 「学校への持ち込み」を確認した場合、教職員が預かり、保護者に連絡の上、原則として保護者に直接お返しいたします。

----- 切り取り線 -----

上記の携帯電話について、家庭で話し合いの上、了解いたしました。

____月____日

____年____組____番

生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

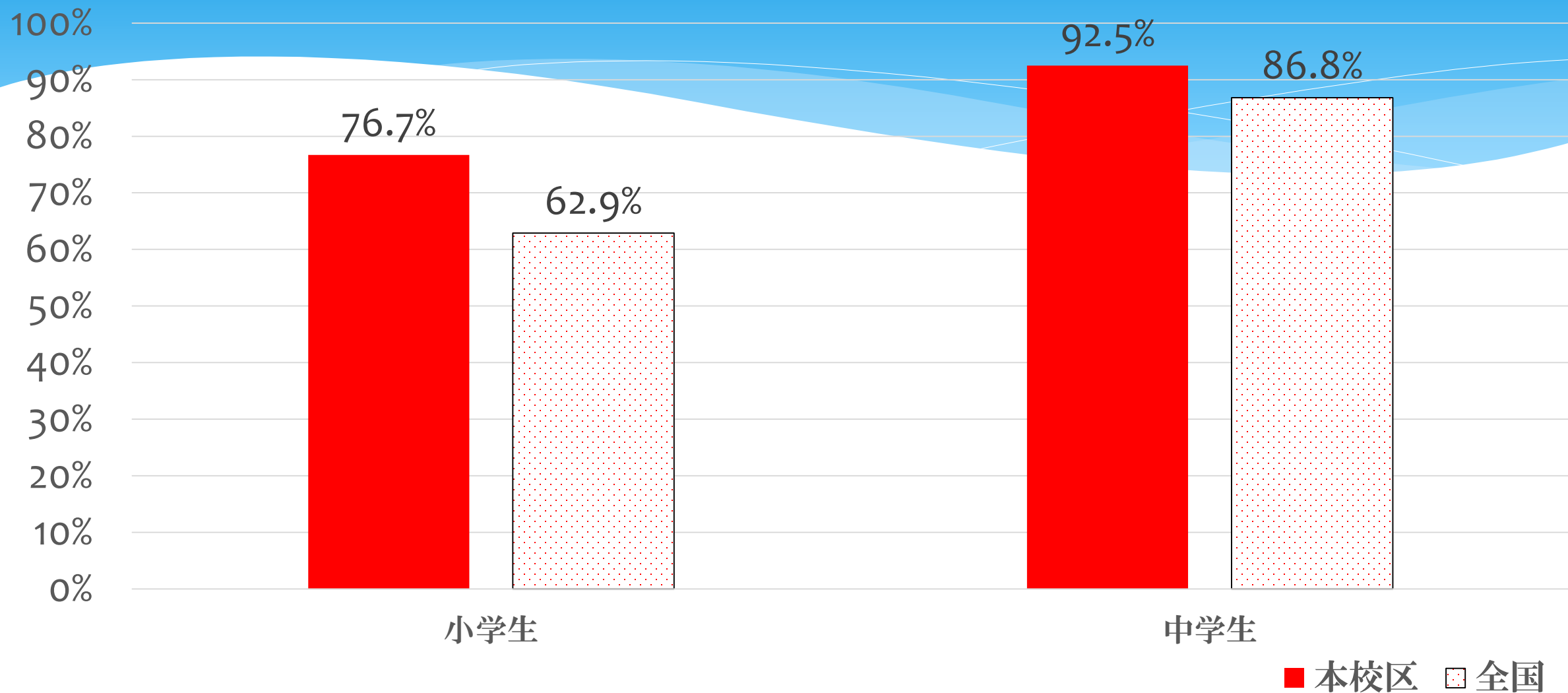
※この用紙は、担任へご提出下さい。



小中一貫教育の理念

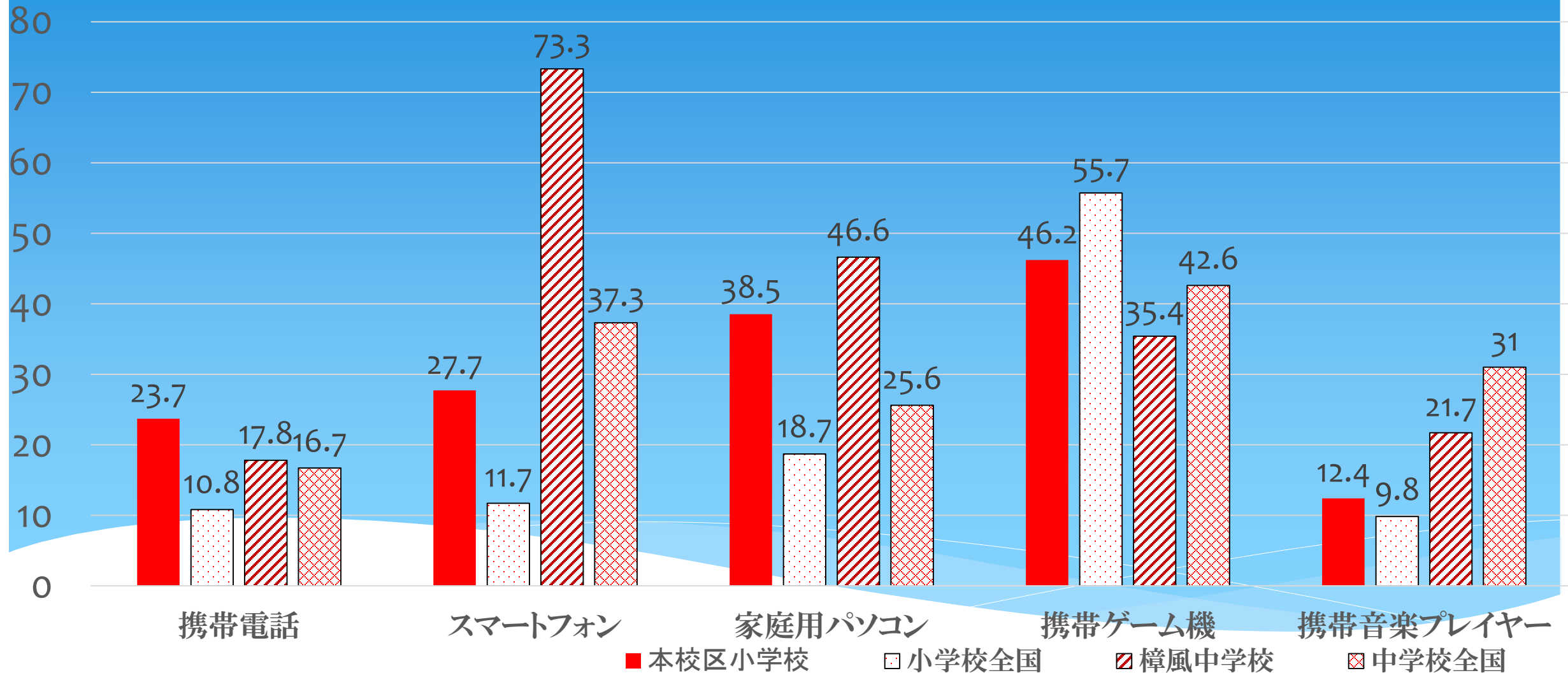
守口市が平成26年度から進める小中一貫教育推進の理念から、樟風中学生徒・保護者だけでなく、樟風中学校区にある4小学校（三郷小・寺方小・橋波小・南小）の4年生から6年生までの児童と保護者も対象に加え、アンケートを実施。

インターネット機器所有率



インターネット使用機器

※それぞれインターネット機器所有率を100%として換算



スマートフォン所有率

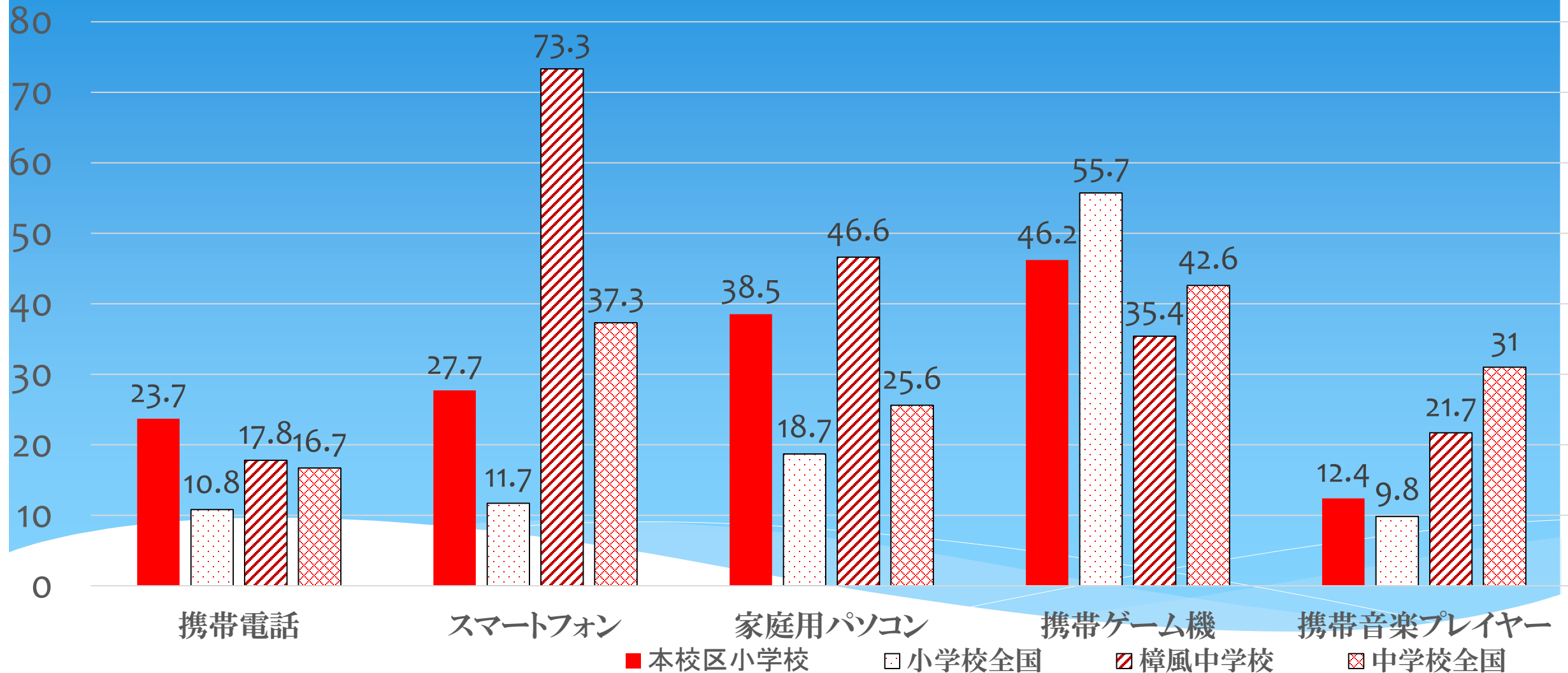
4小学校 27.7% (全国 11.7%)

樟風中学校 73.3% (全国 37.3%)

全国平均に比べて、小学校では2倍以上、
中学校でも2倍近い数値になっている。

インターネット使用機器

※それぞれインターネット機器所有率を100%として換算



小6から中1へ

4小学校6年生 **30.6%** (全国 17.8%)

樟風中学校 1年生 **64.1%** (全国 30.9%)

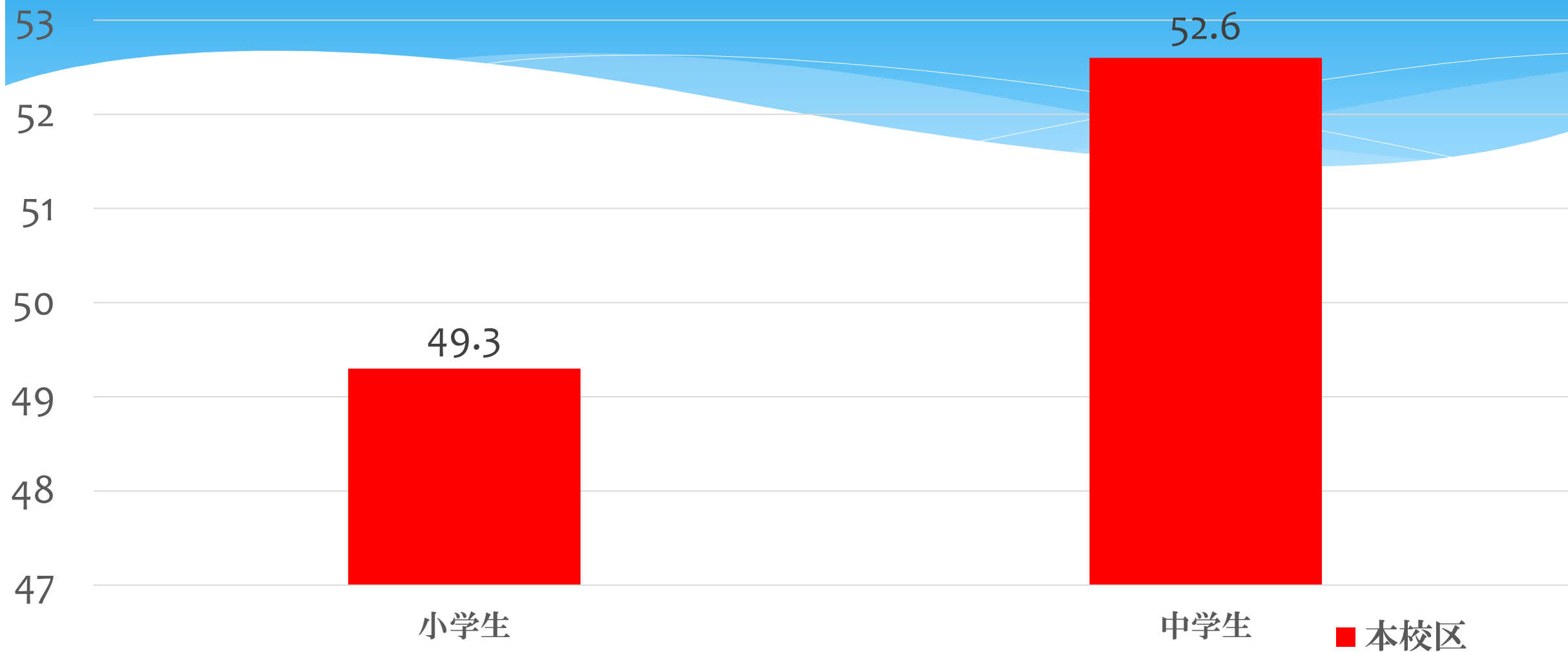


中学校入学時にスマートフォンを買い与える
家庭が多いのでは？

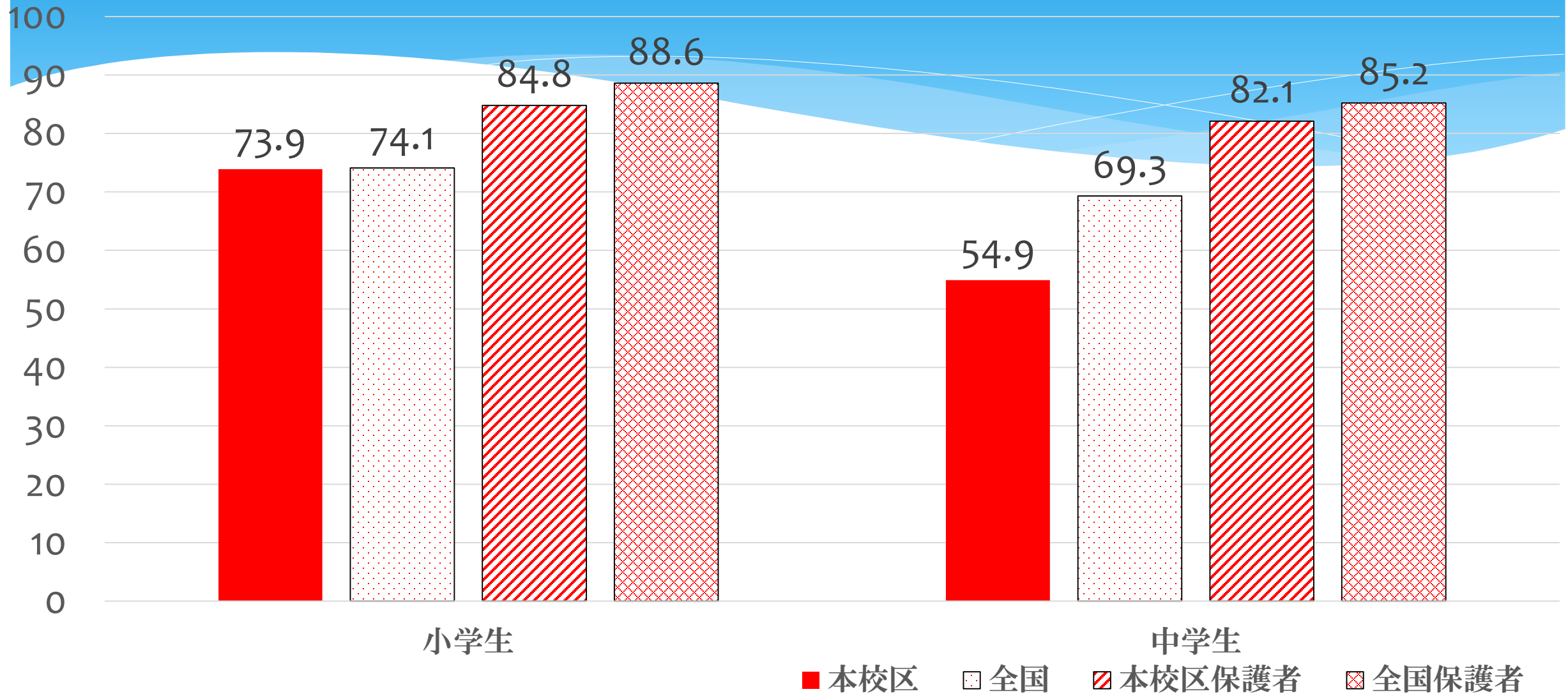
フィルタリングとは？

→ 青少年保護などを目的として、インターネット上にある「**性的**」、あるいは「**反社会的な情報**」を含んだサービスやサイトを一定の基準に基づいて選別し、青少年の利用する携帯電話やWebブラウザから閲覧できないようにするシステムやサービスなどのこと

フィルタリング利用率



家族ルール設定率



家族ルール設定率

- ・本校区4小学校 児童 73.9% (全国 74.1%)
保護者 84.8% (全国 88.6%)
- ・本中学校 生徒 54.9% (全国 69.3%)
保護者 82.1% (全国 85.2%)

いずれも全国平均を下回っているが、それ以上に、
保護者と児童・生徒にルール設定の認識に差がある
ことが課題！！

保護者

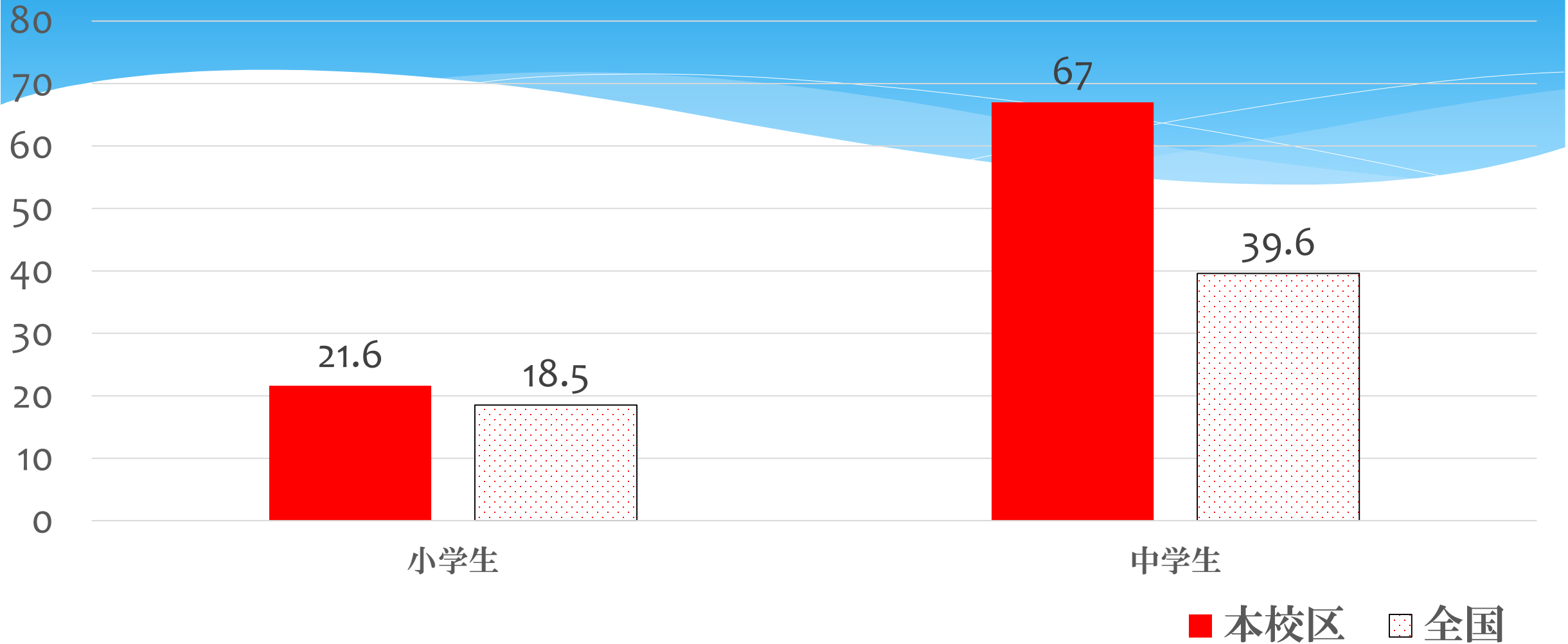
1. ゲームやアプリの利用料金や課金の利用方法を決めている。(60.1%)
2. 困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている。(57.8%)
3. 他人の悪口を書き込まない等、送信・投稿する内容を決めている。(45.5%)
4. 利用する時間を決めている(39.6%)
5. 利用する場所を決めている(28.7%)

→保護者が子どもの携帯電話の使用を
心配に思う率 ... **36.6%**

生徒

1. 利用する時間を決めている。(47.2%)
2. ゲームやアプリの利用料金や課金の利用方法を決めている。(36.9%)
3. 困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている。(36.2%)
4. パスワードや位置情報等の情報がばれないようにしている。(30.6%)
5. 他人の悪口を書き込まない等、送信・投稿する内容を決めている。(14.4%)

問題事案発生率



→保護者が子どもの携帯電話の使用を心配に思う率 ... **36.6%**

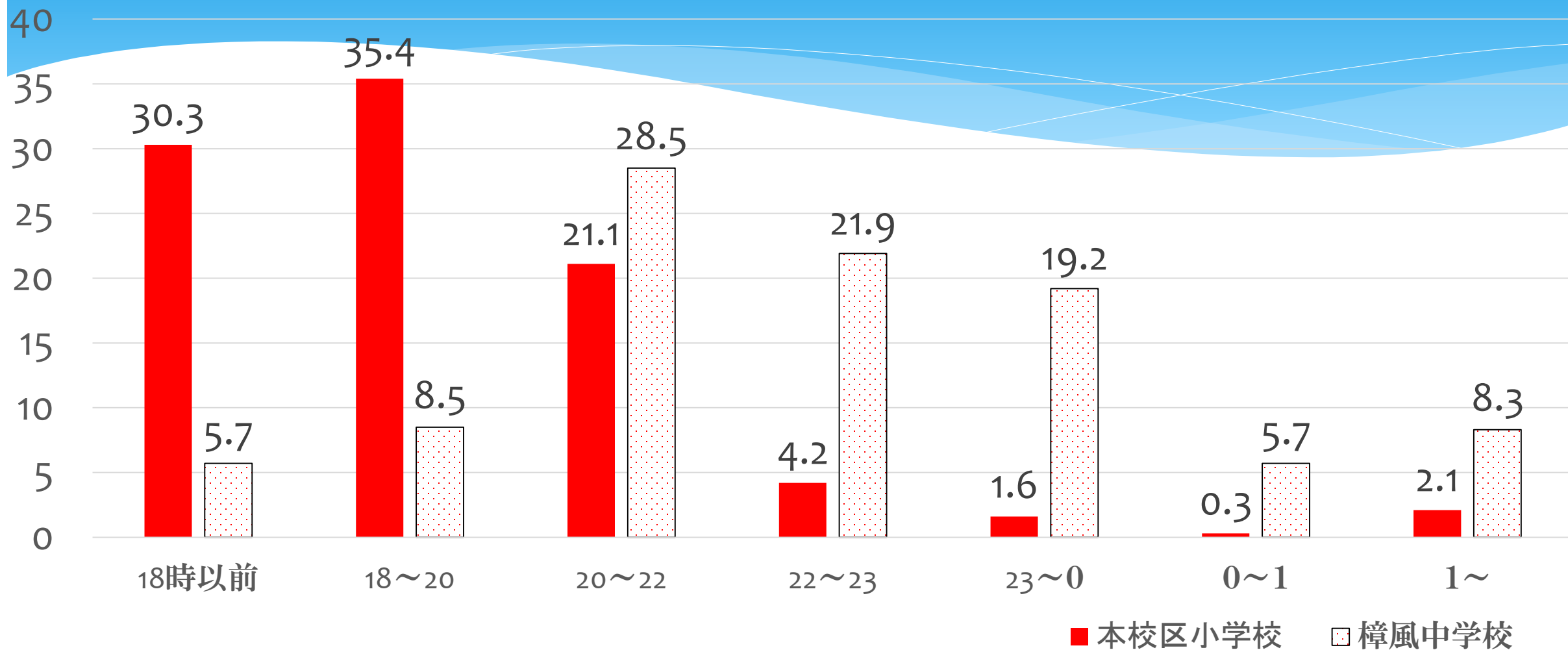
本校区4小学校

1. インターネットにハマり勉強に集中できなかつたり、睡眠不足になったことがある。(11.6%)
2. 知らない人・お店等からメールが来たことがある。(7.1%)
3. 迷惑メールが送られてきたことがある。(6.3%)
4. インターネットで知り合った人とメール等のやり取りをしたことがある(5.5%)
5. 悪口や嫌がらせのメールを送られたり、書き込まれたことがある。(4.0%)

樟風中学校

1. 迷惑メールが送られてきたことがある。(31.4%)
2. 知らない人・お店等からメールが来たことがある。(24.9%)
3. インターネットにハマり勉強に集中できなかつたり、睡眠不足になったことがある。(24.1%)
4. インターネットで知り合った人とメール等のやり取りをしたことがある(14.8%)
5. 悪口や嫌がらせのメールを送られたり、書き込まれたことがある。(7.5%)

利用終了時間帯



利用終了時間帯

- 4小学校 【22時以降】 13.2%
【0時以降】 2.4% → 約13人
- 樟風中学校 【22時以降】 55.1%
【0時以降】 14.0% → 約79人

→ 結果、睡眠不足が4小学校で11.6% → 約44人
中学校で24.1% → 約136人

生徒会執行部 ルール作成 話し合い ①



《使用状況》

執行部生徒全員がスマホを持っている。

《課 題》

- ① 使用時間
- ② チェーンメール
- ③ 画像や個人情報

生徒会執行部 ルール案①

- ① フィルタリングをかける。
- ② 人の画像は許可を得てから載せる。
- ③ SNSなどを使うときはよく確認してから使う。
- ④ 夜10時を越えたら使わない。

生徒会新聞の発行

携帯電話の使い方について

もう一度
考えてみよう！



樟風
足跡

1

- ・有害なサイトにアクセスしてしまいウイルスがはいる。

フィルタリングをかける

2

- ・許可なく人の写真などを SNS にのせてしまいトラブルになる。

人の画像は許可を得てから載せる

(人の悪口をかかない・人が不快に思うことを書かない)

3

- ・チェーンメールが回ってきて回してしまう。
- ・URL が見えてあってもおやみにアクセスしウイルスがはいる。

SNS などを使うときはよく確認してから使う

4

- ・夜遅くまで携帯電話を使ってしまう睡眠不足になる。

夜10時を越えたから使わない

執行部がこのことについて考えたのは以前答えていただいたアンケートで『インターネットトラブル率』が全国平均**39.6%**に対し樟風中生徒のアンケートでは**67.0%**という結果がでました。この問題を改善するためにみなさんにも案をだしてもらいたいののでご協力をお願いします。

樟風のアドバイス



樟風中学校 携帯電話アンケート結果抜粋

見方について：以下の結果については、アンケートより特に気になる項目のみ抽出。

また、全国平均については、内閣府調査「平成26年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」の調査結果を参照。

① 樟風中学校生徒

番号	質問項目	樟風中平均	全国平均
1	インターネット機器所有率	92.5%	86.5%
2	携帯電話所有率	17.8%	16.7%
3	スマートフォン所有率	73.3%	37.3%
4	携帯電話の使用時間(2時間)	49.0%	47.4%
5	携帯電話の使用時間帯(22時以降)	55.1%	
6	携帯電話の使用時間帯(0時以降)	14.0%	
7	フィルタリング使用率	52.6%	
8	インターネットトラブル被害率	67.0%	39.6%
9	*悪口や嫌がらせのメールを送られたり、書き込みをされたことがある。	7.5%	3.5%
10	*悪口や嫌がらせのメールを送ったり、書き込みをしたことがある。	3.8%	1.0%
11	*他人が見ることが出来る場所等で、自分や他人の情報を書き込んだことがある。	5.3%	3.1%
12	*顔に詳しくないサイトを見ることがある。	3.8%	1.3%
13	*インターネットで知り合った人とメール等のやり取りをしたことがある。	14.8%	10.9%
14	*インターネットにより勉強に集中できなかったり睡眠不足になったりしたことがある。	24.1%	12.2%

*については、トラブルの特に気になる項目のみを掲載

② 樟風中学校生徒・保護者比較

番号	質問項目	対象	樟風中平均	全国平均
1	家族とのルール取り決め率	生徒	54.2%	69.3%
		保護者	82.1%	85.2%
2	*利用する時間を決めている。	生徒	47.2%	32.8%
		保護者	39.6%	37.3%
3	*困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている。	生徒	36.2%	26.6%
		保護者	57.5%	44.7%
4	*資金の利用方法を決めている。	生徒	36.9%	23.7%
		保護者	60.1%	34.8%
5	*利用する場所を決めている。	生徒	15.1%	22.5%
		保護者	28.7%	40.2%
6	*パスワードや電話番号・位置情報等の情報がばれないようにしている。	生徒	30.6%	18.3%
		保護者	22.4%	19.4%
7	*利用するサイトやアプリの内容を決めている。	生徒	10.7%	14.5%
		保護者	35.0%	27.4%
8	*他人の悪口を書き込まない等、送信・投稿する内容を決めている。	生徒	14.4%	12.9%
		保護者	45.9%	29.3%
9	*メールを送る相手を決めている。	生徒	10.7%	8.4%
		保護者	14.2%	14.3%

*は「ルール取り決め」で「はい」と答えた生徒・保護者を100%とした数値

全校生徒の意見より

- LINE等は連絡手段として使い、大切なことは直接話す。
- ながらスマホをしない。
- 人の悪口を見かけたら、止めるか先生や親に相談する。
- 親とよく話し合い、ルールを決める。
- チェーンメールを回さない。

生徒会執行部 ルール作成 話し合い ②



- 携帯依存
- ながらスマホ
- トラブル発生時
- フィルタリング

生徒会執行部 ルール案②

- ① フィルタリングをかける。
- ② 人の画像や個人情報相相手の許可を得てから載せる。
- ③ SNS等を使うときはよく確認してから使う。
(チェーンメールを回さない・危険なサイトは開かない)
- ④ SNS等に人が不快になるようなことを書かない。
- ⑤ ながらスマホをしない。
(歩きながら・自転車に乗りながら・食べながら・話しながら・勉強しながら)
- ⑥ 夜10時を越えたら使わない。(テスト期間中は緊急時以外使わない)
- ⑦ 大切なことは直接会って話をする。
- ⑧ 問題があったら、すぐに周囲の人に相談する。

生徒会執行部・PTA役員 話し合い①



- 使用時間
- フィルタリング

PTA役員 話し合い



- 「八箇条」の掲載順
- 周知方法
- 順守状況の把握

生徒会執行部・PTA役員 話し合い②



- 「ルール案」文言修正
- 「宣言書」採択に向けて
- 周知方法と順守状況
把握のための方法の
確認

樟風中学校 携帯電話の使用ルール 八箇条

- 一. 大切なことは直接会って話をする。
- 一. 問題があったら、すぐに周囲の人に相談する。
- 一. SNS等に人が不快になるようなことを書かない。
- 一. 人の画像や個人情報勝手に載せない。
(相手の人権・プライバシーを守る)
- 一. SNS等を使うときはよく確認してから使う。(チェーンメールを回さない)
- 一. 夜10時を越えたら使わない。(テスト期間中は緊急時以外使わない)
- 一. ながらスマホをしない。
(歩きながら・自転車に乗りながら・食べながら・話しながら・勉強しながら)
- 一. 保護者にフィルタリングをかけてもらう。(危険なサイトは開かない)

「宣言書」採択



宣 言 書

守口市立樟風中学校では、「誰もが安全に安心して暮らせる学校づくり」の実現を目指す上で、近年の携帯電話使用についてのトラブル状況を憂慮し、全生徒の総意のもとに生徒会執行部と PTA 役員が協議し、以下に掲げる 8 項目を取り決めた。

今後は、携帯電話の使用に際して、全生徒が 8 項目を遵守できるように生徒と保護者がともに取り組み、教職員が支援することを、ここに宣言する。

《樟風中学校 携帯電話の使用ルール 八箇条》

- 一、大切なことは直接会って話をする。
- 一、問題があったら、すぐに周囲の人に相談する。
- 一、SNS 等に人が不快になるようなことを書かない。
- 一、人の画像や個人情報を勝手に載せない。
(相手の人権・プライバシーを守る)
- 一、SNS 等を使うときはよく確認してから使う。
(チェーンメールを回さない)
- 一、夜 10 時を越えたら使わない。
(テスト期間中は緊急時以外使わない)
- 一、ながらスマホをしない。
(歩きながら・自転車に乗りながら・食べながら・話しながら・勉強しながら)
- 一、保護者にフィルタリングをかけてもらう。
(危険なサイトを開かない)

平成 27 年 11 月 2 日

守口市立樟風中学校生徒会執行部

会長 山根 みやび

守口市立樟風中学校 PTA

会長 岸本 雄一郎

守口市立樟風中学校

校長 吉本 卓

「宣言書」周知

① 各教室掲示

② PTA新聞

→生徒・保護者に周知

③ 守口市保護司会合同研修

④ 樟風中学校区教育フォーラム

→地域に周知

表彰・新聞掲載

表彰状

佳作

守口市立樟風中学校様

あなた方は「適切なネット利用対策
実践事例コンクール」において他の
模範となるネットリテラシー向上に
向けた取組を実践され頭書のとおりの
成績をおさめられましたのでその
栄誉をたたえここに表彰いたします

平成27年12月13日

大阪府知事 松井一郎

＜第三種郵便物認可＞ H28.1.20 産経新聞

守口の樟風中 生徒総会で採択

守口市の市立樟風中学校（同市西郷通）で、スマートフォンや携帯電話によるトラブルを防ぐと、生徒らがPTA役員と協議し、自主的に使用ルールを作成した。アンケートや話し合いを重ね、生徒総会で8項目のルール宣言書を採用。携帯電話の使用ルールを、生徒自ら作成するのは珍しいという。吉本校長は「過激ではなく継続してルールの改正などに取り組んでほしい」と話している。

アンケートや話し合いを重ね自主的に

守口市立樟風中学校の生徒らが作成した携帯電話使用ルール

- ✓ 大切なことは直接会って話をすること
- ✓ 問題があったら、すぐに周囲の人に相談すること
- ✓ SNSなどに人（他人）が不快になるようなことを書かないこと
- ✓ 人（他人）の画像や個人情報勝手に載せないこと
- ✓ SNSなどを使うときはよく確認してから使う（チェーンメールを送らない）
- ✓ 夜10時を超えたら使わない（テスト期間中は緊急時以外使わない）
- ✓ ながらスマホをしない（歩きながら、自転車に乗りながら、勉強しながらなど）
- ✓ 保護者にフィルタリングをかけてもらう（危険なサイトを聞かない）

8項目は、SNSなどに他人が不快になることを書かないことや、他人の画像や個人情報勝手に載せないことなどを盛り込む。また、SNSなどを使うときはよく確認してから使うこと、保護者に有害サイトを制限するフィルタリングをかけることも記している。夜10時を超えれば使用しないことも入れた。

同校は携帯電話の校内持ち込みを禁止しているが、校外で携帯電話の無料アプリ「LINE（ライン）」で他人の悪口を言ったり、写真を無断掲載したりして、けんかになるトラブルが発生。学校側は昨年6月、1～3年生と保護者を対象にアンケートを実施した。その結果、1～3年生の

うち、スマホ所有率は73・3％と極めて高く、インターネットのトラブル被害率も67％だった。さらに1日2時間以上使っている生徒が49％のぼった。一方、生徒と保護者の共通質問では「家族とルールを取り決めている」としたのは保護者が82・1％だったのに対し、生徒は64・9％と、認識の違いが浮き彫りになった。また「他人の悪口を書き込まない」など、送信・投稿する内容を決めている」としたのは保護者が45・5％に対し、生徒は14・4％しかなかった。

アンケート結果を受け、学校は9月、生徒会執行部に携帯電話使用のルールを検討するよう打診。執行部側はフィルタリングをかけることなど4項目を提案し

だが、生徒会新聞で紹介すると、多くの生徒から追加提案の意見があり、8項目にするで、執行部でPTA役員が複数回協議したうえで11月、生徒総会で生徒会長が宣言として読み上げ、全員で採択した。

吉本校長は「教師が指導するのではなく、生徒が中心となって取り組んだことに意義がある。生徒会全員の総意を得、自主的ルールとして順守していくことを期待する」としている。

今後の取り組み

- ① 生徒会執行部作成のアンケートによる
順守状況の把握。
- ② 今後も現状把握を行い続け、現状に合わせた
ルールの見直し。



ルール制定をゴールとするのではなく、スタートとして
これからも取り組み続けていきたい。